

立川市自転車活用推進計画（R2～R6 の 5 ヲ年）の進捗概要 （R2 から R5 までのまとめ）

1 計画の進捗状況（令和 2 年度から令和 5 年度まで）

（1）施策の実施状況・・・資料 1 - 2 参照

○全 29 施策（方針 1 で 13、方針 2 で 7、方針 3 で 9）について、未着手の施策はなく、すべて「実施」中である

○全 29 施策のうち、22 施策については着実な取組が見られるため、令和 6 年度においても「継続実施」となり、7 施策については計画期間の中間の令和 4 年度時点に引き続き、一部取組の推進があるため、「引き続き取組強化」となる

⇒「取組強化」となった主な理由は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や物価高騰等の不安定な経済状況、道路交通法の一部改正が挙げられる

（2）施策の評価指標における達成状況・・・資料 1 - 3 参照

○8つの評価指標のうち、5つ（①～④、⑥）について目標値があり、以下の4つに分類される。

- ・「すでに達成している」・・・④と⑥
- ・「目標値に近づいている」・・・①
- ・「利用状況を踏まえると目標値に近づいている」・・・③
- ・「やや目標値から離れている」・・・②

○目標値がない3つ（⑤、⑦、⑧）の評価指標については、概ね取組が順調に進んでいる

2 「引き続き取組強化」への対応案

資料 1 - 2 で「引き続き取組強化」としている 7 つの施策の令和 6 年度の具体的な対応案は以下のとおり

番号	方針	施策	具体的な対応案
1	方針 1	企業における自転車安全教育	立川商工会議所と連携した周知・啓発
2	方針 1	ヘルメット着用の広報啓発	ヘルメット着用の努力義務化の周知及び啓発、購入助成事業の継続実施
3	方針 2	駐輪環境の快適性向上	・利用者の利便性向上を目的とした利用率の平準化につながる料金改定や無料駐輪場の有料化などは経済状況を注視しながら、適宜検討 ・定期利用エリアから一時利用エリアへの転換など、駐輪需要を把握しながら柔軟に変更
4	方針 2	走行環境の維持管理・改善・周知	引き続き、自転車ナビマーク・ナビラインの整備計画と合わせて、維持管理計画の検討と作成
5	方針 3	災害時・感染症流行時における自転車利用体制づくりの検討	引き続き、防災課などの関係部署との情報共有
6	方針 3	企業等と連携した自転車通勤の啓発	立川商工会議所と連携した周知・啓発
7	方針 3	健康づくり関連事業と連携した周知・啓発	引き続き、健康推進課などの庁内関係機関との情報共有、健康関連事業でのサイクリング等の周知及び啓発